



元気いっぱい

つくしぐみだより

2019年11月 第3号



朝夕の冷え込みで寒さを感じるような季節がやってきました。日中はまだまだ穏やかで過ごしやすいため、戸外遊びや散歩に出かけて秋を感じながら、寒さに負けない丈夫な体作りを心がけていきたいと思えます。また、感染症が流行しやすくなる時期でもありますので、衣服の調節や手洗いなど体調管理に努めていきたいと思えます。



もう一回のリクエスト

先日の保育参観でも一緒に行って頂きましたが、日頃スキンシップを兼ねたふれあい遊びを楽しんでいます。“たかいたか～い”や“ひこうき”には大興奮の子ども達。何度も保育士の手をつかんで催促してきます。そんな時、保育士が「もう一回かな？」と言って人差し指を立ててみると、すぐに子ども達も真似をしてもう一回のリクエスト。今では保育士が聞かなくてもあちこちから人差し指を立てている姿が見られています。子ども達は、ちょっとした遊びでも大喜びです。ぜひお家でも、たくさん話しかけたり、ふれあって楽しんでみて下さい。かわいいリクエスト姿を見せてくれると思えます。



ボール遊びが大好きな子ども達は、投げたり・転がしたりと毎日元気いっぱいです。ある日、男の子がボールの上に腰を下ろし、“ポヨン、ポヨン”と体を弾ませ始めてにやけ顔。保育士が「〇〇くんすごーい！上手～」と拍手をして褒めると、ますます胸を張って満足気に楽しんでいました。それを見ていた周りの子ども達も、早速挑戦。始めは保育士がボールや手を支えてあげるなどお手伝いをしましたが、今ではかなり安定感が出て「バランス！バランス！」のかけ声と一緒に、みんなで体を弾ませ笑顔いっぱい楽しんでます。こんなに優れたバランス感覚を持っている子ども達の今後の、とても楽しみです。将来、オリンピック選手も夢じゃないかもしれませんね。



☆月曜日は衛生検査の日☆

毎週月曜日は、園全体で爪検査を行っています。子どもの爪は、大人よりもぐんと早い速度で伸びるので、こまめなチェックが必要になります。自分の爪で自分の肌や、遊びなどの動きからお友達の顔などを傷つけてしまうことがあります。なるべくひっかき傷を作らないためにも、常に爪を短い状態に保つことが大切です。子どもの爪は繊細なので、服などにひっかけると剥がれてしまう恐れもあります。又、指しゃぶりをする子の爪が長いと、口の中を傷つけてしまうこともありますし、雑菌なども繁殖しやすくなって衛生的にもよくないと言われています。ぜひ週末は“お家での衛生検査の日”として、心掛けていただければと思います。

